

# 建設発生土の官民有効利用の試行マッチング 実施要領（案）

平成27年6月

国土交通省

総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室

1. 目的
2. 適用範囲
3. 定義
4. 建設発生土の官民有効利用の試行マッチングの実施方法
  4. 1 試行マッチング参画のための事前登録
    4. 1. 1 民間建設工事受注者の試行マッチングへの参画
      - (1) マッチング参画資格
      - (2) マッチング参画の事前登録方法
    4. 1. 2 公共建設工事発注者の試行マッチングへの参画
    4. 1. 3 試行マッチングへの参画費用
  4. 2 建設発生土搬出予定工事および土砂利用希望工事の情報登録方法
    4. 2. 1 民間建設工事の搬出予定工事および利用希望工事の情報登録方法
      - (1) 情報登録対象工事とその規模
      - (2) 情報登録の内容
      - (3) 情報登録の方法
      - (4) 登録情報の変更方法
    4. 2. 2 公共建設工事の搬出予定工事および利用希望工事の情報登録方法
  4. 3 搬出予定工事・利用希望工事の情報確認方法
  4. 4 個別マッチング調整の実施方法
  4. 5 マッチング調整結果の登録方法
    4. 5. 1 民間建設工事のマッチング調整結果の登録方法
      - (1) 情報登録の内容
      - (2) 情報登録の方法
    4. 5. 2 公共建設工事のマッチング調整結果の登録方法
5. その他

## 建設発生土の官民有効利用の試行マッチング 実施要領（案）

平成27年6月

### 1. 目的

本建設発生土の官民有効利用の試行マッチング（以下、試行マッチング）は、国土交通省が平成26年9月に策定した「建設リサイクル推進計画2014」において新たに取り組むべき重点施策の一つとして位置付けている建設発生土の有効利用・適正処理の促進強化を図るため、官民一体となった建設発生土の相互有効利用のマッチング調整に必要となる情報提供を試行的に実施し、その有効性や課題、官民マッチングのあり方等を検証するものである。

公共建設工事においては、これまでリサイクル原則化ルールを策定し、建設発生土の搬出工事・利用工事間での利用調整を実施してきており、引き続きその推進を図ることが基本であるが、建設発生土の更なる有効利用を促進する観点から、民間建設工事との建設発生土の相互有効利用マッチングも促進していくものと建設リサイクル推進計画2014において定めたところである。

試行マッチングは、実際にマッチング調整を担う民間も含めた受発注者の理解・協力が不可欠であることから、各地方建設副産物対策連絡協議会（構成員：国の地方支分部局、地方自治体、民間公益企業など）および建設業団体（構成員：建設会社）を通じて、各構成員へ協力を求めるものとする。

試行マッチングの結果は単年度毎に分析・検証し、その結果を踏まえた上で本格実施に必要となる措置を検討する。

<建設リサイクル推進計画2014（抜粋）>

#### 3. 新たに取り組むべき重点施策

##### (7) 建設発生土の有効利用・適正処理の促進強化

建設発生土については、場外搬出量が土砂利用量を定常的に上回っており、その約半数は、建設工事のみでは有効利用できていない状況となっているため、更なる建設発生土有効利用策を講ずることが必要である。そもそも建設発生土については、当該事業者がその発生抑制、再使用、適正処理に取り組むことが必要であるが、国としても事業者支援の観点から工事間有効利用の促進について取り組むことも必要である。一方で、不適正な取扱いがなされている事例が一部で発生しており、その結果として、生活環境へ影響を及ぼした事案もみられたことから、より適正な取扱いを徹底することが必要である。

- ①建設発生土の更なる有効利用を図るため、官民一体となった発生土の相互有効利用のマッチングを強化するためのシステムを構築し、民間も含めた受発注者に対してシステムへの参画を働きかける。
- ②建設発生土の内陸受入地での不適切な取扱いを抑止するため、その取扱い等に関する情報を把握するためのシステムを構築し、民間も含めた受発注者に対してシステムへの参画を働きかける。
- ③建設発生土の不適切な取扱いによる土砂崩落などの公衆災害が生じないようにするための内陸受入地の選定等を努める。民間も含めた受発注者に対して同様の対応を働きかける。

## 2. 適用範囲

本要領（案）は、建設リサイクル推進計画2014に基づき実施する、公共建設工事および民間建設工事が一体となった建設発生土の相互有効利用のための試行マッチング（受発注者による工事間利用調整の実施、実施状況把握）について適用する。

公共建設工事および民間建設工事による建設発生土の工事間利用調整は、公共工事土量調査として実施している公共建設工事による土量情報に加えて、民間建設工事関係者から土量情報を収集し、あわせて情報提供することにより、個々の受発注者による個別利用調整を促進することで、更なる建設発生土の有効利用を図るものである。

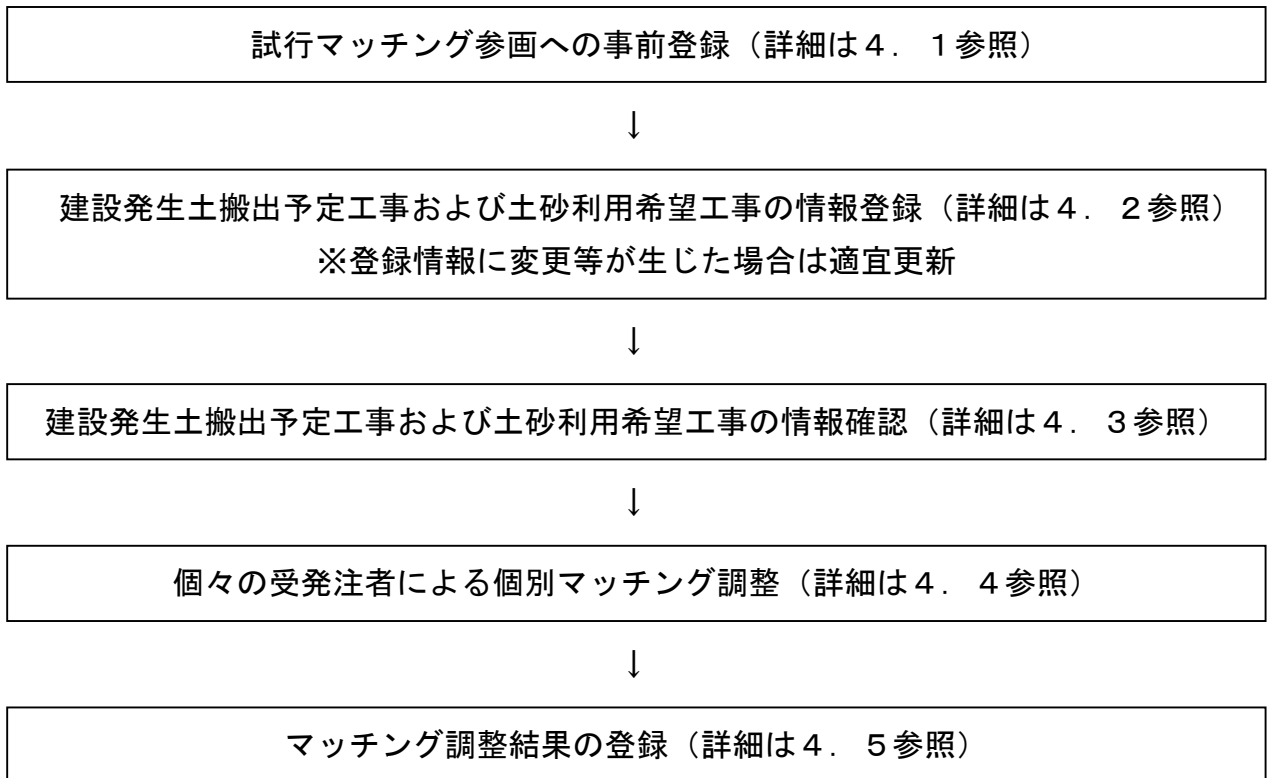
よって、試行マッチングの対象物は、公共建設工事および民間建設工事における建設発生土および利用土砂であり、実際に官民有効利用マッチングのための事前情報登録や個別利用調整を実施する者は公共建設工事発注者（国、地方自治体、民間公益企業など）および民間建設工事受注者（建設会社）となる。なお、民間建設工事に係る実施者を受注者（建設会社）としているのは、民間建設工事の場合、建設発生土に関する知識や建設工事に係る実務ノウハウについては、発注者に比べて受注者である建設会社側にあるためである。

## 3. 定義

- 建設発生土情報交換システム：建設工事（公共工事）で利用する搬出・搬入土砂の土量・土質・場所等をインターネット上で登録・検索し、建設発生土の工事間利用、ひいては建設リサイクルの推進を目的として開発されたシステム。
- 公共工事土量調査：公共工事発注者として、工事発注前から建設発生土等の搬出入状況を把握し、これらの情報を基に建設発生土等の工事間利用調整を行うとともに、その結果を確認することによって、建設発生土等の工事間利用を促進するもの。
- 民間公益工事：電力、ガス、電気通信、高速道路、鉄道（JR含む）の各社が発注する工事。とくに断らない限り、公共建設工事に民間公益工事を含むものとする。
- 民間建設工事：民間公益工事以外の民間機関が発注する工事。

#### 4. 建設発生土の官民有効利用の試行マッチングの実施方法

建設発生土の官民有効利用の試行マッチングは下記の手順で実施する。



#### 4. 1 試行マッチング参画のための事前登録

##### 4. 1. 1 民間建設工事受注者の試行マッチングへの参画

###### (1) マッチング参画資格

民間建設工事の試行マッチングへの参画は、建設発生土の有効利用の意義や試行マッチングの趣旨等を理解し、積極的な情報登録や個別マッチング調整への協力が必要であることから、次の条件のいずれかを満たす者とする。

- 1) 一般社団法人 日本建設業連合会加盟企業であること
- 2) 一般社団法人 全国建設業協会及び同傘下団体（都道府県建設業協会）加盟企業であること
- 3) 上記1)、2)として参画した建設会社から推薦をうけた土工事専門の建設業許可保有会社であること
- 4) その他『建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局（構成員：国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室など。以下、事務局）』が認めた機関

###### (2) マッチング参画の事前登録方法

民間建設工事受注者の試行マッチングへの参画は、事前に所定の登録申請書（様式1-1）を会社単位で事務局に提出し、承認を受けるものとする。

事務局は、申請者が上記（1）に該当することを確認の上、試行参画の承認を行

う。試行参画の承認においては、登録承認書（様式2-1）を交付するものとする。

#### 4. 1. 2 公共建設工事発注者の試行マッチングへの参画

公共建設工事の試行マッチングへの参画については、各地方建設副産物対策連絡協議会（構成員：国、地方自治体、民間公益企業など）が毎年度実施している公共工事土量調査の調査結果（建設発生土情報交換システムへ逐次登録）のうち土量情報および連絡先情報のみに限定した上で活用する（工事発注関係情報は非公開とする）ことから、各地方建設副産物対策連絡協議会等の各構成員に参画いただくものとする。民間建設工事で行う事前登録申請は不要とする。

尚、公共建設工事発注者のうち建設発生土情報交換システムの未加入機関は、事前に所定の登録申請書（様式1-2）を事務局に提出し、事務局が登録承認書（様式2-2）を交付するものとする。

#### 4. 1. 3 試行マッチングへの参画費用

試行マッチングへの参画においては、民間工事受注者、公共工事発注者とも、当面の間、無料とする。

### 4. 2 建設発生土搬出予定工事および土砂利用希望工事の情報登録方法

#### 4. 2. 1 民間建設工事の搬出予定工事および利用希望工事の情報登録方法

##### （1）情報登録対象工事とその規模

民間建設工事の搬出予定工事、利用希望工事の登録対象は、資源の有効な利用の促進に関する法律および公共工事土量調査を踏まえて、次の規模に該当する民間建築工事および民間土木工事を基本とする。

ただし、これらの規模に満たない場合であっても、工事間利用を希望する場合は、情報登録の対象とすることができる。

●搬出予定工事：搬出土量 1, 000 m<sup>3</sup>以上<sup>注)</sup>

●利用希望工事：搬入土量 500 m<sup>3</sup>以上<sup>注)</sup>

注)・搬出入土量が1万m<sup>3</sup>以上の大規模工事は、有効利用マッチング並びに達成効果が大きいと見込まれるため、本試行マッチングにおいて積極的な情報交換の対象とする。

##### （2）情報登録の内容

民間建設工事の搬出予定工事、利用希望工事の登録情報は、工事間利用調整に必要な最低限のものとし、次の事項（1）～（8）は土量情報、（9）～（13）は連絡先情報とする。なお、（5）～（8）については登録当初は想定情報になると見込まれることから、適宜情報変更を行うものとする。

1) 住所コード（5ケタの市町村コード）※住所コード表を試行登録承認時に配布する。

2) 施工場所（住所）

3) 土量情報状況（新規、更新、削除、完了）

- 4) 搬出入区分（搬出 or 搬入）
- 5) 情報ランク（想定数量の情報、計画数量の情報、工事発注後の情報）
- 6) 土工期（開始年月、終了年月）
- 7) 土質区分（第1～4種建設発生土、泥土（建設汚泥を含まない）、建設汚泥<sup>注）</sup>、不明・未定）

注）建設汚泥については、廃棄物処理法の適用を受けるため、個別指定制度の活用など、利用可能となる場合が限られる。

- 8) 土量（単位：地山m<sup>3</sup>）
- 9) 業者名
- 10) 電話番号
- 11) 部課係名
- 12) 役職名
- 13) 担当者名
- 14) 備考

### （3）情報登録の方法

#### ①情報登録用ファイルの作成

民間建設工事の搬出予定工事、利用希望工事の情報登録は事務局から電子メール等により提供された所定のファイルフォーマット（MSエクセル形式（2000-2013形式）：様式4参照）を用いて情報登録用ファイルを作成し、事務局に提出する。

#### ②情報登録用ファイルの提出先

●提出用アドレス：recycle@jacic.or.jp

### （4）登録情報の変更方法

搬出入土の数量確定や土質判明、工事中止など、情報登録された搬出予定工事、利用希望工事の情報が変更になった場合は、（3）で作成・提出した情報登録用ファイルを更新し、上述の提出用アドレスまで電子メールで提出する。その際、情報交換専用ホームページ（P8参照）等で変更しようとする当該自工事に対して事務局が発行したマッチング番号、業者コード、業者名を記入した状態で事務局に提出する。

## 4. 2. 2 公共建設工事の搬出予定工事および利用希望工事の情報登録方法

公共建設工事の搬出予定工事、利用希望工事の情報登録については、建設発生土情報交換システムに登録されている公共工事土量調査結果の情報（下記）を活用するものとする。このため、公共工事発注者においては、本試行マッチングにおいて新たな業務（作業）は発生しない。

- 1) 住所コード（5ケタの市町村コード）
- 2) 施工場所（住所）

- 3) 土量情報状況（新規、更新、削除、完了）
- 4) 搬出入区分（搬出 or 搬入）
- 5) 情報ランク（想定数量の情報、計画数量の情報、工事発注後の情報）
- 6) 土工期（開始年月、終了年月）
- 7) 土質区分（第1～4種建設発生土、泥土（建設汚泥を含まない）、建設汚泥、不明・未定）
- 8) 土量（単位：地山m<sup>3</sup>）
- 9) 機関名称
- 10) 電話番号
- 11) 部課係名
- 12) 役職名
- 13) 担当者名

#### 4. 3 搬出予定工事・利用希望工事の情報確認方法

事務局は、4. 2により登録された搬出予定工事、利用希望工事の情報を、地域ごと、都道府県ごとに区分して所定のファイルフォーマット（MSエクセル形式（2000-2013形式）：様式6。）の情報確認用ファイルを一定の頻度（週1回程度）で作成し、専用の『建設発生土の官民有効利用の試行マッチングホームページ』上で公開・更新する。

民間建設工事受注者および公共建設工事発注者は、上述のマッチングホームページにアクセスし、4. 2で登録された搬出予定工事・利用希望工事の情報を定期的に入手・確認する。

民間建設工事受注者および公共工事発注者は、下記の『建設発生土の官民有効利用の試行マッチングホームページ』にアクセスし、事務局から別途提供されるユーザーID、パスワードにより情報交換専用ホームページにログインして、掲載された試行マッチング情報を用いて工事間利用の調整を各々個別に実施する。

具体的には、搬出予定工事の担当者は、利用希望工事登録情報の中から施工場所・土工期間・土質・土量を勘案した上でマッチングしたい工事を抽出し、利用希望工事の担当者へ電話連絡し、具体的な個別調整を実施する。また、利用希望工事の担当者は、搬出予定工事の担当者へ電話連絡し、具体的な個別調整を実施する。

●建設発生土の官民有効利用の試行マッチングホームページURL：

<http://matching.recycle.jacic.or.jp>



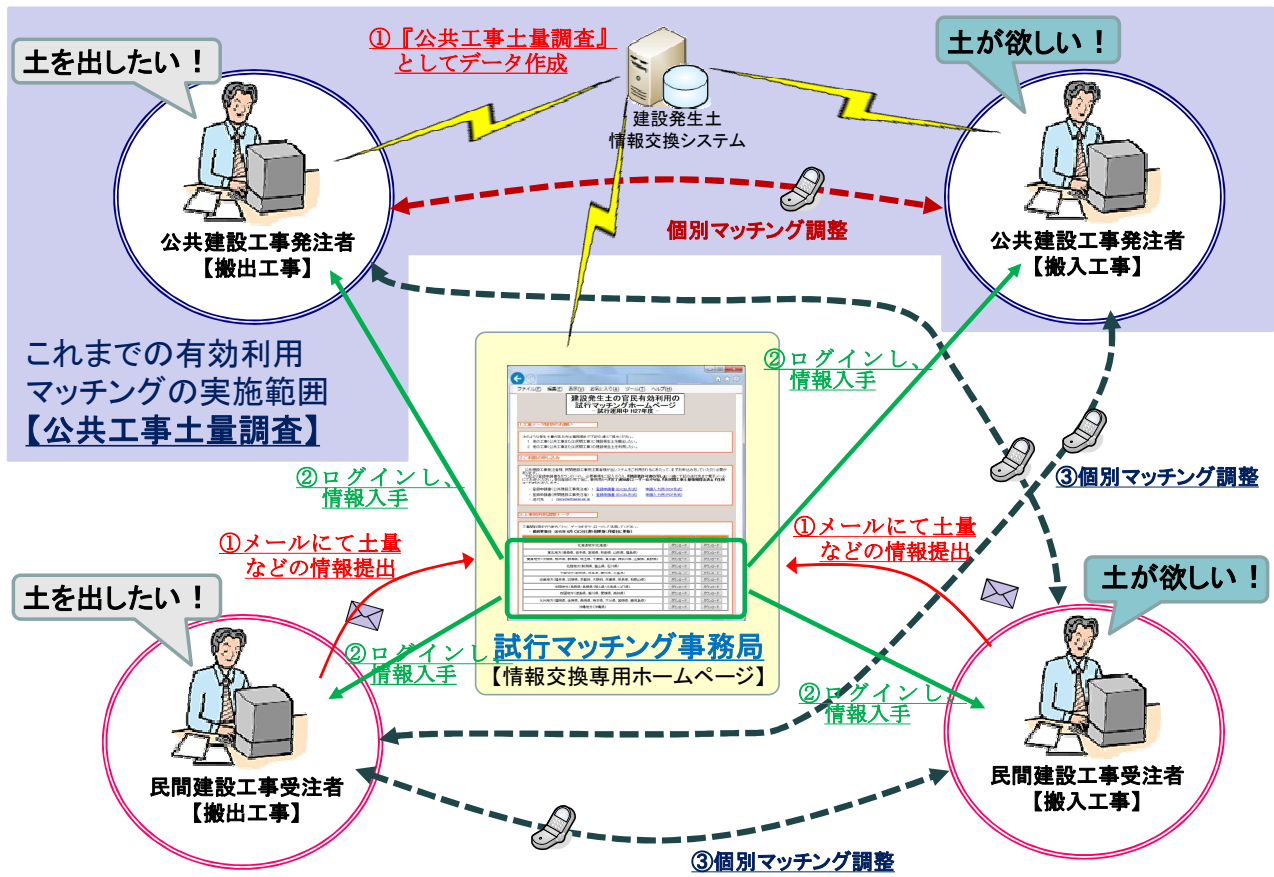


図 官民一体となった試行マッチングの情報登録、情報交換のイメージ

# 【情報交換専用ホームページのイメージ】

## 建設発生土の官民有効利用の 試行マッチングホームページ - 試行運用中 H27年度 -

### 1. 土量データ提供のお願い

次のような発生土量がある方は事務局まで下記の通りご提出ください。

1. 他の工事(公共工事または民間工事)に建設発生土を搬出したい。
2. 他の工事(公共工事または民間工事)の建設発生土を利用したい。

### 2. ご利用の申し込み

試行マッチングへの登録申請書をダウンロードし、指定提出先にメールで登録を申し込みます。

公共建設工事発注者様、民間建設工事受注業者様が当システムをご利用されるにあたって、まずお申込みをしていただく必要があります。

下記より登録申請書をダウンロードし、必要事項を記入のうえ、『建設業許可書の写し』と一緒に下記の送付先まで電子メールにてお送りください。参加登録の完了後、事務局から『完了通知書(ユーザーID/PW)』、『表民間工事土量情報提出表』、『住所コード』をお送りします。

- ・ 登録申請書(公共建設工事発注者) : [登録申請書 \(EXCEL形式\)](#)    [申請入力例 \(PDF形式\)](#)
- ・ 登録申請書(民間建設工事受注者) : [登録申請書 \(EXCEL形式\)](#)    [申請入力例 \(PDF形式\)](#)
- ・ 送付先 : [recycle@jacic.or.jp](mailto:recycle@jacic.or.jp)

### 3. 工事間利用調整データ

土量情報に関するデータ(搬入工事データ、搬出工事データ)をダウンロードし、マッチング調整相手を検索します。(様式6参照)

工事間利用を行う地方ごとに、データをダウンロードして活用してください。

・ 最終更新日 2015年 6月 00日(週1回更新:月曜日に更新)

地方名	搬入工事データ	搬出工事データ
北海道地方(北海道)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
東北地方(青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
関東地方(茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、山梨県、長野県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
北陸地方(新潟県、富山県、石川県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
中部地方(静岡県、岐阜県、愛知県、三重県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
近畿地方(福井県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
中国地方(鳥取県、島根県、岡山県、広島県、山口県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
四国地方(徳島県、香川県、愛媛県、高知県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
九州地方(福岡県、佐賀県、長崎県、熊本県、大分県、宮崎県、鹿児島県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>
沖縄地方(沖縄県)	<a href="#">ダウンロード</a>	<a href="#">ダウンロード</a>

#### 4. 4 個別マッチング調整の実施方法

民間建設工事受注者および公共建設工事発注者は、4. 3に基づき情報確認した試行マッチング情報を用いて工事間利用の調整を各々個別に実施する。その際、例えば公共工事発注者と民間工事受注者の間での工事間利用についての協定の締結が必要であるかなどを含めて二者間で調整を行う。

なお、個別マッチングの調整においては、自工事のマッチング番号および相手工事のマッチング番号を相手に告げて個別調整を始めることとなる。

#### 4. 5 マッチング調整結果の登録方法

##### 4. 5. 1 民間建設工事のマッチング調整結果の登録方法

###### (1) 情報登録の内容

民間建設工事は、マッチングの実現、実現せずにかかわらず、個別調整の結果の登録を行う。

マッチング調整結果の登録内容は、次の事項とする。

1) 工事間利用の有無（工事間利用実現、工事間利用実現せず）

※工事間利用が実現しなかった場合は、その理由を記載。

2) 最終的な搬出先・搬入元

最終的な搬出先・搬入元を記載。

【搬出工事からの搬出先】

- ・他の工事現場
- ・現場内利用
- ・土質改良プラント
- ・建設発生土ストックヤード
- ・海面処分場
- ・民間内陸受入地
- ・公共内陸受入地

【利用工事における搬入元】

- ・他の工事現場
- ・現場内利用
- ・土質改良プラント
- ・建設発生土ストックヤード
- ・建設汚泥中間処理施設（建設汚泥処理土利用）
- ・新材利用

※搬出工事からの搬出先、利用工事における搬入元についてはその施設名称、所在地もあわせて登録。

※官民マッチング調整が実現した事案についてはその調整状況等について個

別調査を実施。

## (2) 情報登録の方法

### ①情報登録用ファイルの作成

マッチング調整結果の情報登録は、事務局から提供される、ファイル（MSエクセル形式（2000・2013形式）：様式5参照）を用いて情報を入力し、事務局に提出する。

### ②提出用ファイルの提出先

●提出用アドレス：recycle@jacic.or.jp

## 4. 5. 2 公共建設工事のマッチング調整結果の登録方法

公共建設工事のマッチング調整結果の登録は、『公共工事土量調査（実績調査）』により状況把握するものとする。そのため、本試行マッチングにおいては特段の情報登録はない。

## 5. その他

- すべての関係者は、この試行マッチングにおいて得られた情報を目的外に使用してはならない。
- 本試行マッチングにおいて著しい虚偽の記載や他の参加者に混乱をもたらす行為等を行った不適切な参加者に対し、事務局がその参加承認を取り消すことができる。
- 一部の地方自治体においては、当該自治体が発注する建設工事の建設発生土の搬出先について、各種法令の開発許可等が得られているかを確認するなど、搬出先としての事前登録を求めている機関があることに留意することが必要である。
- 建設発生土の工事間利用の成立は、個別のマッチング調整で搬出側と搬入側の条件が合致することが必要であり、マッチングが成立しない場合が十分にあり得ることに留意が必要である。
- 官民一体となった建設発生土の有効利用マッチングのあり方については、この試行マッチングの実施結果を分析した上で、年度毎に検討する。

**【平成27年度試行マッチングにおける問合せ先等】**

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局

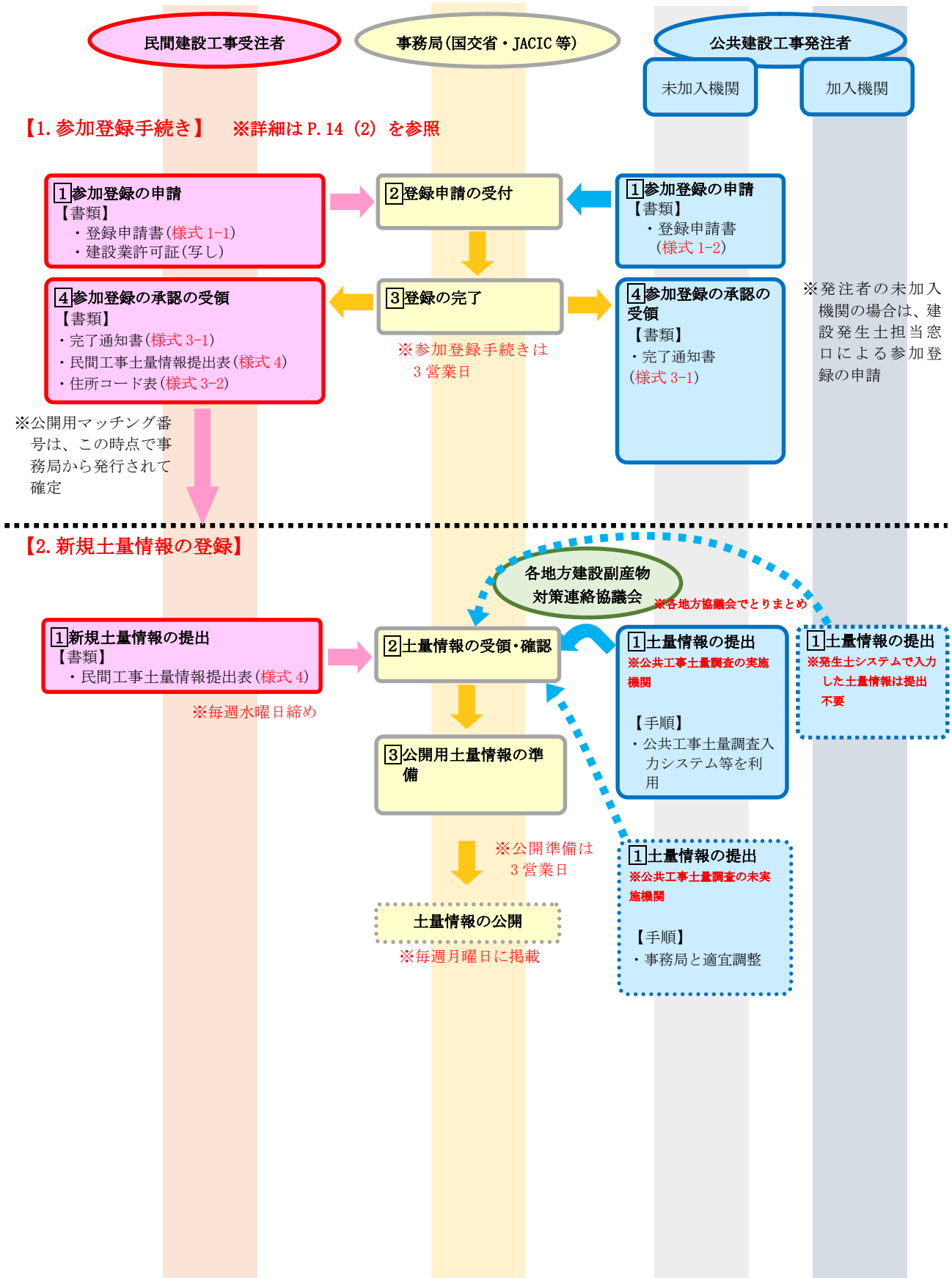
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター

TEL : 03-3505-0416 FAX : 03-3505-0520

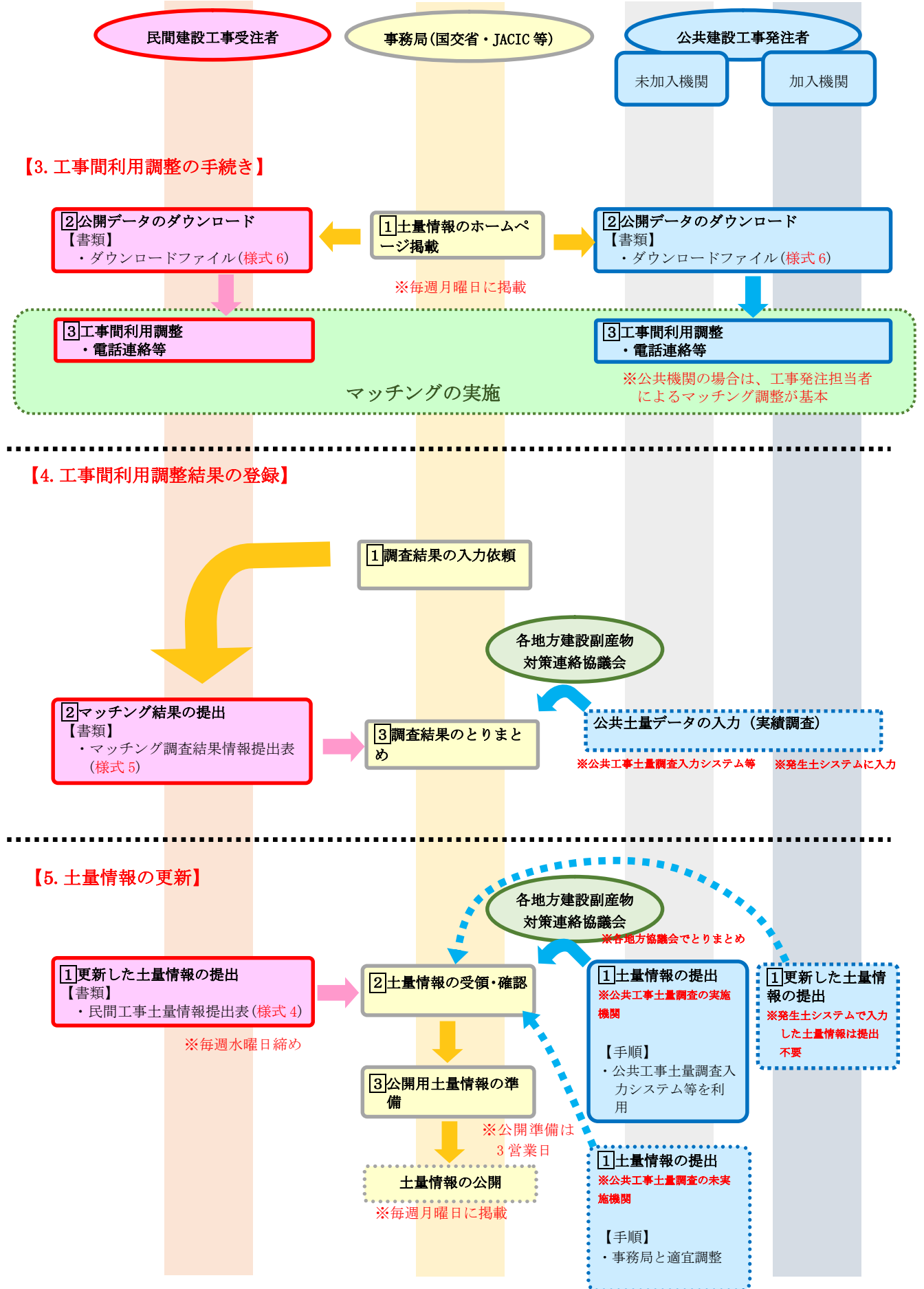
AM 9 : 30~PM 5 : 30 (土・日・祝を除く)

# 【資料編：建設発生土の官民有効利用の試行マッチングの運用の流れ】

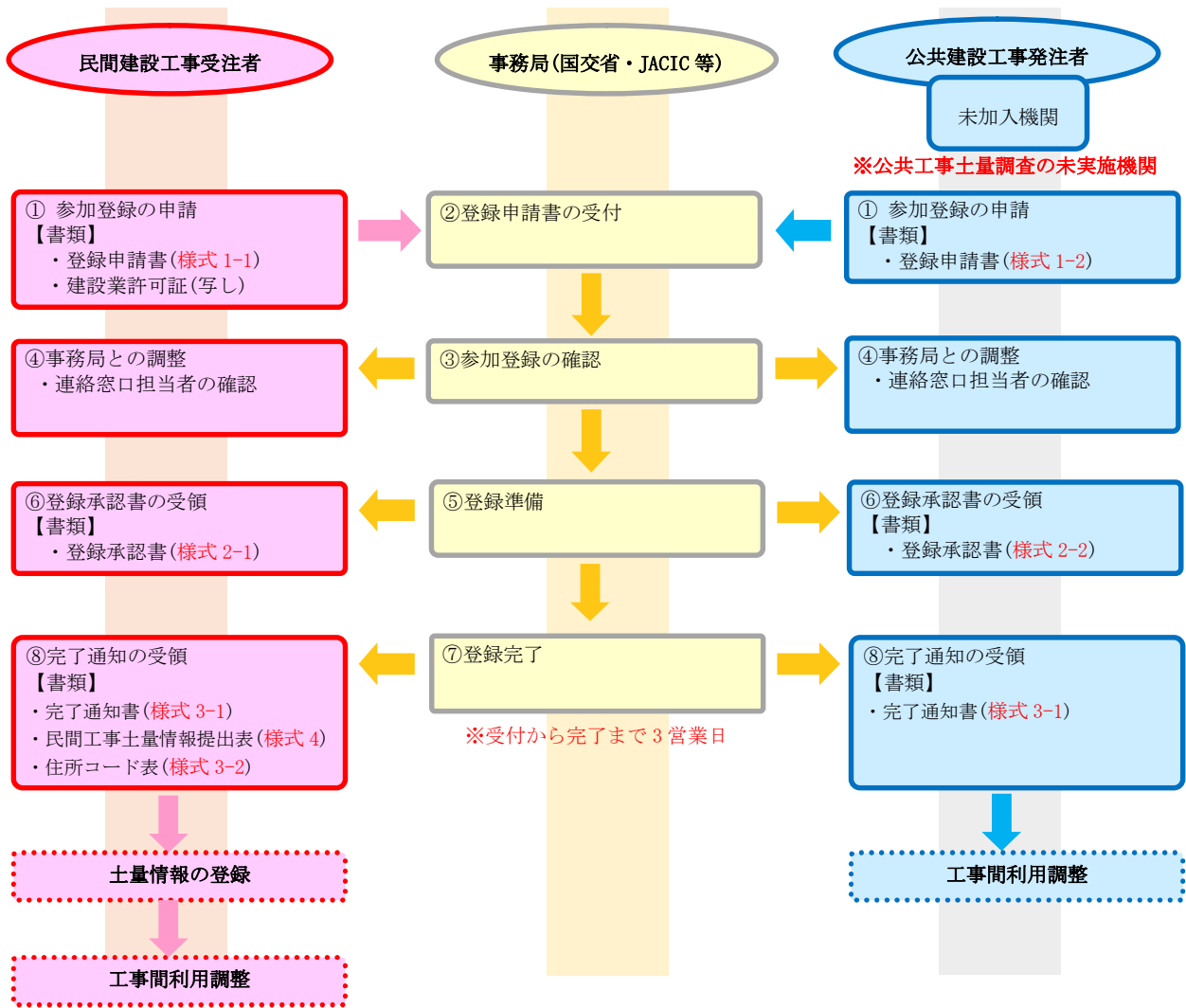
## (1) 全体の流れ



続き（全体の流れ）



(2) 【1. 参加登録手続き】の詳細





## 《様式1-1》試行マッチング登録申請書

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局 御中

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録申請書

申込日 平成 年 月 日

私は、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」の実施要領に同意し、下記の通り申し込みます。

フリガナ 法人名称又は 屋 号			
フリガナ 住 所	〒 -		
フリガナ 担 当 者 名			
部 署 名		役 職 名	
電 話 番 号		F A X	
電 子 メ ー ル			

参画区分 (所属団体等)	<input type="checkbox"/> 1) 日本建設業連合会 <input type="checkbox"/> 2) 都道府県建設業協会 <input type="checkbox"/> 3) 上記1)、2)として参画している建設会社から推薦を受けた土工事業者
-----------------	--

参画区分が、3)の場合、下記をご記入ください。

推薦建設業者に関する情報	
推薦法人名称	_____
担 当 者 名	_____
担当者連絡先	TEL: _____ e-mail: _____
部 署 名	_____
役 職 名	_____

必要事項ご記入のうえ、『建設業許可証の写し』と一緒に recycle@jacic.or.jp まで提出してください。

## 記入例

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局 御中

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録申請書

申込日 平成27年 ○月 ○日

私は、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」の実施要領に同意し、下記の通り申し込みます。

フリガナ	マルマルケンセツ		
法人名称又は屋号	株式会社 ○○建設		
フリガナ	トウキョウトチヨダク		
住所	〒 ○○○-○○○ 東京都千代田区○○○ ○-○-○		
フリガナ	ケンセツ タロウ		
担当者名	建設 太郎		
部署名	土木部○○課	役職名	係長
電話番号	03-○○○○-○○○○	FAX	03-○○○○-○○○○
電子メール	×××@×××.××.jp		

参画区分 (所属団体等)	<input type="checkbox"/> 1) 日本建設業連合会 <input type="checkbox"/> 2) 都道府県建設業協会 <input checked="" type="checkbox"/> 3) 上記1)、2)として参画している建設会社から推薦を受けた土工業者
-----------------	--

参画区分が、3)の場合、下記をご記入ください。

#### 推薦建設業者に関する情報

推薦法人名称	△△建設工業 株式会社		
担当者名	発生土 三郎		
担当者連絡先	TEL: 03-○○○○-○○○○	e-mail:	xxxxx@xxxx.xx.jp
部署名	建築ユニット		
役職名	リーダー		

必要事項ご記入のうえ、『建設業許可証の写し』と一緒に recycle@jacic.or.jp まで提出してください。

## 《様式1-2》試行マッチング登録申請書（未加入機関）

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局 御中

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録申請書

申込日 平成 年 月 日

私は、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」の実施要領に同意し、下記の通り申し込みます。

フリガナ			
貴機関名称			
フリガナ			
住所	〒 -		
フリガナ			
担当者名			
部署名		役職名	
電話番号		F A X	
電子メール			

必要事項ご記入のうえ、recycle@jacic.or.jp まで提出してください。

## 記入例

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局 御中

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録申請書

申込日 平成27年 ○月 ○日

私は、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」の実施要領に同意し、下記の通り申し込みます。

フリガナ	マルマルシ		
貴機関名称	〇〇市		
フリガナ	マルマルケンマルマルシマルマルチョウ		
住所	〒 〇〇〇-〇〇〇〇 〇〇県〇〇市〇〇町 〇-〇-〇		
フリガナ	フクサンプツ タロウ		
担当者名	副産物 太郎		
部署名	土木部〇〇課	役職名	係長
電話番号	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇	FAX	03-〇〇〇〇-〇〇〇〇
電子メール	×××@×××.××.jp		

必要事項ご記入のうえ、recycle@jacic.or.jp まで提出してください。

## 《様式2-1》試行マッチング登録承認書

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録承認書

登録日 平成 年 月 日

下記について、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」への参加を承認します。

フリガナ	
法人名称又は 屋号	
フリガナ	
担当者名	

下記の書類は、後日、メールにてご連絡いたします。

- 登録完了通知書（ユーザーID・パスワード通知）
- 住所コード表
- 民間工事土量情報提出表

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局  
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室  
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター

## 記入例

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録承認書

登録日 平成27年 ○月 ○日

下記について、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」への参加を承認します。

フリガナ	マルマルケンセツ
法人名称又は 屋号	株式会社 ○○建設
フリガナ	ケンセツ タロウ
担当者名	建設 太郎

下記の書類は、後日、メールにてご連絡いたします。

- 登録完了通知書（ユーザーID・パスワード通知）
- 住所コード表
- 民間工事土量情報提出表

**建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局**  
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室  
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター

《様式2-2》試行マッチング登録承認書（未加入機関）

建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録承認書

登録日 平成 年 月 日

下記について、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」への参加を承認します。

フリガナ	
貴機関名称	
フリガナ	
担当者名	

下記の書類は、後日、メールにてご連絡いたします。

- 登録完了通知書（ユーザーID・パスワード通知）

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局  
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室  
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター

## 記入例

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング 登録承認書

登録日 平成27年 ○月 ○日

下記について、「建設発生土官民有効利用の試行マッチング」への参加を承認します。

フリガナ	マルマルシ
法人名称又は 屋号	〇〇市
フリガナ	フクサンブツ タロウ
担当者名	副産物 太郎

下記の書類は、後日、メールにてご連絡いたします。

- 登録完了通知書（ユーザーID・パスワード通知）

**建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局**  
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室  
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター



## 《様式3-1》試行マッチング完了通知書

### 建設発生土官民有効利用の試行マッチング

#### ユーザー登録完了のお知らせ

平素は格別のご厚誼にあずかり、厚く御礼申し上げます。

さて、当センターで運営しております『建設発生土官民有効利用の試行マッチング』について、以下の「ユーザーID・パスワード」を使用してシステムのご利用くださいますようお願い申し上げます。

ユーザーID : HDZZZ0ID1

初期パスワード : PWTEST01

▼ユーザーID、初期パスワードは英字は半角大文字、数字は半角文字で入力してください。

#### 【ご注意】

ユーザーIDエラーになる場合、以下をご確認ください。

0, 1 (数字)      0, I (アルファベット)

■ 本書類の取り扱いには、十分ご留意くださるようお願い申し上げます。

《様式3-2》住所コード

建設発生土官民有効利用の試行マッチング  
住所コード表

東京都

コード	市区町村
13101	千代田区
13102	中央区
13103	港区
13104	新宿区
13105	文京区
13106	台東区
13107	墨田区
13108	江東区
13109	品川区
13110	目黒区
13111	大田区
13112	世田谷区
13113	渋谷区
13114	中野区
13115	杉並区
13116	豊島区
13117	北区
13118	荒川区
13119	板橋区
13120	練馬区
13121	足立区
13122	葛飾区
13123	江戸川区
13201	八王子市
13202	立川市
13203	武蔵野市
13204	三鷹市
13205	青梅市
13206	府中市
13207	昭島市
13208	調布市
13209	町田市
13210	小金井市
13211	小平市
13212	日野市
13213	東村山市
13214	国分寺市
13215	国立市
13218	福生市
13219	狛江市
13220	東大和市

コード	市区町村
13221	清瀬市
13222	東久留米市
13223	武蔵村山市
13224	多摩市
13225	稲城市
13227	羽村市
13228	あきる野市
13229	西東京市
13303	西多摩郡瑞穂町
13305	西多摩郡日の出町
13307	西多摩郡檜原村
13308	西多摩郡奥多摩町
13361	大島町
13362	利島村
13363	新島村
13364	神津島村
13381	三宅村
13382	御蔵島村
13401	八丈町
13402	青ヶ島村
13421	小笠原村

建設発生土官民有効利用試行マッチング事務局  
国土交通省総合政策局公共事業企画調整課環境・リサイクル企画室  
一般財団法人日本建設情報総合センター 建設副産物情報センター

# 《様式4》民間工事情報提供フォーマット

## 民間工事土量情報提出表

マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	土量情報状況	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量(m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名	備考
								開始	終了							
記入例	999	(株)〇〇建設	13101	東京都千代田区	新規	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201509	201512	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部〇〇課	係長	発生土太郎	大型ダンプ利用可能
00100101	001	〇〇建設(株)														
00100102	001	〇〇建設(株)														
00100103	001	〇〇建設(株)														
00100104	001	〇〇建設(株)														
00100105	001	〇〇建設(株)														
00100106	001	〇〇建設(株)														
00100107	001	〇〇建設(株)														
00100108	001	〇〇建設(株)														
00100109	001	〇〇建設(株)														
00100110	001	〇〇建設(株)														

事務局が  
発行します。

事務局が  
入力します。

### 【土質区分基準】

区分 (国土交通省令)	細区分	コーン 指数 qc kN/m <sup>2</sup>	土質材料の工学的分類		備考	
			大分類	中分類 上質 記号)	含水比 (地山) Wr(%)	掘削 方法
第1種建設発生土 (砂、礫及びこれら に準ずるもの)	第1種	-	礫質土	礫[G]、砂礫[GS]	-	※排水に考慮するが、降水、浸出地下水等により含水比が増加すると予想される場合は、1ランク下の区分とする。
	第1種改良土		砂質土	砂[S]、礫質砂[SG]		
第2種建設発生土 (砂質土、礫質土及 びこれらに準ずるもの)	第2a種	800 以上	礫質土	細粒分まじり礫[GF]	-	
	第2b種		砂質土	細粒分まじり砂[SF]	-	
第3種建設発生土 (通常の施工性が 確保される粘性土 及び これに準ずるもの)	第2種改良土	400 以上	人工材料	改良土[B]	-	
	第3a種		砂質土	細粒分まじり砂[SF]	-	
第4種建設発生土 (粘性土及びこれに 準ずるもの(第3種 建設発生土を除く))	第3b種	200 以上	粘性土	シルト[M]、粘土[C]	40~80%程度	
	第3種改良土		火山灰質粘性土	火山灰質粘性土[V]	-	
第4種建設発生土 (粘性土及びこれに 準ずるもの(第3種 建設発生土を除く))	第4a種	200 以上	人工材料	改良土[B]	-	
	第4b種		砂質土	細粒分まじり砂[SF]	-	
粘土	第4種改良土	200 未満	粘性土	シルト[M]、粘土[C]	80%程度以上	
	粘土a		火山灰質粘性土	火山灰質粘性土[V]	-	
	粘土b		有機質土	有機質土[O]	80%程度以上	
	粘土c		砂質土	細粒分まじり砂[SF]	-	
			粘性土	シルト[M]、粘土[C]	80%程度以上	
			火山灰質粘性土	火山灰質粘性土[V]	-	
			有機質土	有機質土[O]	80%程度以上	
			高有機質土	高有機質土[P]	-	

# 記入例

## 【土量情報の新規登録の場合】

民間工事土量情報提出表

マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	土量情報状況	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名	備考
								開始	終了							
00100101	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	新規	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201506	201508	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100201	001	〇〇建設(株)	13104	東京都新宿区	新規	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201506	201508	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100301	001	〇〇建設(株)	13102	東京都中央区	新規	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201506	201507	第2種建設発生土	1,600	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100302	001	〇〇建設(株)	13102	東京都中央区	新規	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201508	201509	第2種建設発生土	1,600	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100401	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	新規	搬出	計画数量の情報	201506	201508	第3種建設発生土	2,100	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100402	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	新規	搬出	計画数量の情報	201510	201511	第3種建設発生土	1,300	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100501	001	〇〇建設(株)	13113	東京都渋谷区	新規	搬入	計画数量の情報	201506	201507	第2種建設発生土	2,100	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100502	001	〇〇建設(株)	13113	東京都渋谷区	新規	搬入	計画数量の情報	201510	201510	第2種建設発生土	1,300	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	

- 事務局が発行、入力しますので、修正はしないでください。
- 土量情報の追加が必要な場合は、事務局まで連絡をください。

# 記入例

## 【土量情報の更新登録の場合】

民間工事土量情報提出表

マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	土量情報状況	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名	備考
								開始	終了							
00100101	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	更新	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201506	201508	第2種建設発生土	1,400	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100201	001	〇〇建設(株)	13104	東京都新宿区	更新	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201506	201509	第2種建設発生土	1,800	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100301	001	〇〇建設(株)	13102	東京都中央区	更新	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201506	201507	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100302	001	〇〇建設(株)	13102	東京都中央区	更新	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201508	201509	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土太郎	
00100401	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	更新	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201506	201508	第2種建設発生土	2,100	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100402	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	更新	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201510	201511	第2種建設発生土	1,300	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100501	001	〇〇建設(株)	13113	東京都渋谷区	更新	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201506	201509	第2種建設発生土	2,600	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	
00100502	001	〇〇建設(株)	13113	東京都渋谷区	削除	搬入	工事発注が済んだ時の情報	201510	201510	第2種建設発生土	0	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎	

- 土量情報に変更があった場合は、土量情報状況を「更新」に修正してください。
- 工事間利用調整等で土量情報の提出が不要になった場合は、土量情報状況を「削除」に修正してください。

# 《様式5》 マッチング調整結果登録フォーマット

民間工事土量情報提出表

マッチング調査結果情報提出表

マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	土量情報状況	搬出入区分	土量情報(予定情報)		土質区分	土量(m <sup>3</sup> )	電話番号	郵便係名	役職名	担当者名	備考	建設発生土利用調整結果								
							情報ランク	土工期								工事間利用の有無	工事間利用が実現しなかった理由	最終的な搬出先	最終的な搬入元	最終的な搬出先・搬入元の情報				
							開始	終了							住所	名称								
記入例	999	(株)〇〇建設	13101	東京都千代田区	新規	搬出	工事発注が済んだ時の情報	201509	201512	第2種建設発生土	1,500	03-xxxx-xxxx	土木部	課長	発生土次郎		実現せず	土工期が一致する工事がなかった	その他の理由	土質改良プラント		東京都港区	〇〇プラント	
00100101	001	〇〇建設(株)																						
00100102	001	〇〇建設(株)																						
00100103	001	〇〇建設(株)																						
00100104	001	〇〇建設(株)																						
00100105	001	〇〇建設(株)																						
00100106	001	〇〇建設(株)																						
00100107	001	〇〇建設(株)																						
00100108	001	〇〇建設(株)																						
00100109	001	〇〇建設(株)																						
00100110	001	〇〇建設(株)																						

業者コードが  
発行されます。

業者名が  
入力されます。

民間工事の土量情報として、情報登録済み

リストからの選  
択してください。  
※リストから選択してくだい。  
【選択項目】  
・実現  
・実現せず  
【選択理由】  
1. 土工期が一致する工事がなかった  
2. 土質が一致する工事がなかった  
3. 任工期、土質が一致する工事はあったが、利用調整  
がなかった  
4. 任工期、土質が一致する工事はあったが、1区画との  
工事間利用が認められていない、その理由で認めら  
れた  
5. 任工期、土質が一致する工事はあったが、1区画との  
工事間利用を行うための手続が完了していない、その  
理由で認められた  
6. 任工期、土質が一致する工事はあったが、1区画との  
工事間利用を行うための手続が完了していない、その  
理由で認められた

その他の理由  
を具体的に  
入力してく  
ださい。

リストから選択してくだい。  
【選択項目】  
1. 搬出先  
2. 搬入元  
3. 建設発生土ストックヤード  
4. 建設発生土ストックヤード  
5. 建設発生土ストックヤード  
6. 建設発生土ストックヤード  
7. 建設発生土ストックヤード  
8. 建設発生土ストックヤード  
9. 建設発生土ストックヤード  
10. 建設発生土ストックヤード

住所  
を入力して  
ください。

搬出先・搬  
入元  
を入力して  
ください。

次ページに拡大

## マッチング調査結果情報提出表

建設発生土利用調整結果						
工事間 利用の有無	工事間利用が実現しなかった理由		最終的な搬出先	最終的な搬入元	最終的な搬出先・搬入元の情報	
		その他の理由			住所	名称
実現せず	土工期が一致する工事が無かった		土質改良プラント		東京都港区	〇〇プラント

# 記入例

土量情報  
(予定情報)

## マッチング調査結果情報提出表

マッチング番号	搬出入区分	建設発生土利用調整結果						
		工事間 利用の有無	工事間利用が実現しなかった理由	その他の理由	最終的な搬出先	最終的な搬入元	最終的な搬出先・搬入元の情報	
							住所	名称
00100101	搬出	実現			他の工事現場		東京都練馬区◎◎二丁目△△	◆◆◆建設工事
00100201	搬出	実現せず	土質が一致する相手工事が無かった				東京都足立区〇〇三丁目■	近隣の農地
00100301	搬入	実現			他の工事現場		東京都三鷹市〇〇四丁目△△	▼▼▼新設工事
00100401	搬入	実現せず	土質が一致する相手工事が無かった			新材利用		
00100501	搬出	実現せず	民間との工事間利用が認められていない、との理由で断られた		土質改良プラント		東京都港区●●一丁目□□	〇〇プラント
00100502	搬出	実現せず	土質が一致する相手工事が無かった		民間内陸受入地		東京都青梅市●●地先	□□採取場
00100601	搬入	実現せず	その他	発生した土質の性状が悪かった		現場内利用		
00100602	搬入	実現せず	民間との工事間利用を行うための手続きに時間を要するため、利用できなかった			新材利用		
00100701	搬出	実現せず	土工期が一致する工事がなかった		民間内陸受入地		東京都青梅市●●地先	□□採取場
00100702	搬入	実現せず	その他	土砂の搬入が不要となった				



《様式6》ダウンロードファイル (Excel 形式公開データ)

搬出一覧例

■公共工事一覧

※公共工事一覧は発生土システムに登録されている情報

No	マッチング番号	機関コード	発注者名	住所コード	施工場所	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名
								開始	終了						
1	12345601	101830205	関東地方整備局 東京国 道事務所	13101	東京都千代田区	搬出	想定数量の情報	201506	201601	第2種建設発生土	1,000	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	専門官	建設次郎
2	12398701	101830215	関東地方整備局 首都国 道事務所	13101	東京都千代田区	搬出	工事発注が済んだ 時の情報	201508	201509	第1種建設発生土	1,500	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	専門官	建設次郎
3	12345701	101830205	関東地方整備局 東京国 道事務所	13103	東京都港区	搬出	計画数量の情報	201510	201602	第2種建設発生土	2,300	03-XXXX-XXXX	土木部△△課	主幹	建設太郎
4															
5															

■民間工事一覧

※民間工事一覧は民間工事情報提供のとりまとめ情報

No	マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名	備考
								開始	終了							
1	00100101	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	搬出	想定数量の情報	201506	201508	第2種建設発生土	1,500	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	係長	発生士太郎	
2	00100102	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	搬出	工事発注が済んだ 時の情報	201507	201508	第1種建設発生土	1,300	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	係長	発生士太郎	
3	00100201	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	搬出	計画数量の情報	201508	201509	第2種建設発生土	1,000	03-XXXX-XXXX	土木部△△課	係長	発生士三郎	
4																
5																

## 搬入一覧例

■公共工事一覧

※公共工事一覧は発生土システムに登録されている情報

No	マッチング番号	機関コード	発注者名	住所コード	施工場所	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名
								開始	終了						
1	12345602	101830205	関東地方整備局 東京国 道事務所	13101	東京都千代田区	搬入	想定数量の情報	201506	201601	第2種建設発生土	1,000	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	専門官	建設次郎
2	12398702	101830215	関東地方整備局 首都国 道事務所	13101	東京都千代田区	搬入	工事発注が済んだ 時の情報	201508	201509	第1種建設発生土	1,500	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	専門官	建設次郎
3	12345702	101830205	関東地方整備局 東京国 道事務所	13103	東京都港区	搬入	計画数量の情報	201510	201602	第2種建設発生土	2,300	03-XXXX-XXXX	土木部△△課	主幹	建設太郎
4															
5															

■民間工事一覧

※民間工事一覧は民間工事情報提供のとりまとめ情報

No	マッチング番号	業者コード	業者名	住所コード	施工場所	搬出入区分	情報ランク	土工期		土質区分	土量 (m3)	電話番号	部課係名	役職名	担当者名	備考
								開始	終了							
1	00100103	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	搬入	想定数量の情報	201506	201508	第2種建設発生土	1,500	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	係長	発生土太郎	
2	00100104	001	〇〇建設(株)	13101	東京都千代田区	搬入	工事発注が済んだ 時の情報	201507	201508	第1種建設発生土	1,300	03-XXXX-XXXX	土木部〇〇課	係長	発生土太郎	
3	00100202	001	〇〇建設(株)	13103	東京都港区	搬入	計画数量の情報	201508	201509	第2種建設発生土	1,000	03-XXXX-XXXX	土木部△△課	係長	発生土三郎	
4																
5																

